

## 提 案 概 要

（北九州市立小倉南障害者地域活動センター 指定管理者）

団体名： 社会福祉法人 北九州あゆみの会

### 1 指定管理者としての適性について

<b>（１） 施設の管理運営（指定管理業務）に対する理念、基本方針</b>
<p>社会福祉法人北九州あゆみの会基本理念「障害のある人々の尊厳を守り、自立を支援し、その家族及び理解ある人々と協同し、地域社会に共感と互助の輪を広げることを基本的使命とします。」を基に、小倉南障害者地域活動センター運営方針を掲げています。</p> <p><b>【小倉南障害者地域活動センター運営方針】</b></p> <p>利用者一人ひとりの人格を尊重しながら、自立と社会参加を目指して、個々のニーズに応じた生活の場を提供し、障害者福祉の向上に努めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 利用者一人ひとりのニーズに応え、自己選択・自己決定を尊重した生活の場を提供します。</li> <li>2 明るく、笑顔と元気のある支援に努めます。</li> <li>3 技術や知識の習得に努めるとともに、業務の工夫改善に努めます。</li> <li>4 地域や学校、福祉関係機関との協力及び連携関係を深めます。</li> <li>5 虐待に対する体系的整備とマニュアルの運用を図ります。</li> </ol>
<b>（２） 安定的な人的基盤や財政基盤</b>
<p>「人材確保」と「長く働ける職場づくり」を目指し、職員の処遇改善を積極的に行っています。その結果、職員の離職率が大幅に改善され、安定した人的基盤を得ることができています。併せて「女性が働きやすい職場づくり」が評価され、平成 23 年「ワーク・ライフ・バランス表彰」を受けました。また、法人では、現在実施中の「中期計画」の検証を踏まえ、新たに「新中期計画」を策定し、国の動向、近い将来の施設整備等に対応するため、法人全体で財産基盤の充実と確立を目指しています。</p>
<b>（３） 実績や経験など</b>
<p>昭和 52 年の法人設立以来より培ってきた「幼児」から「大人」まで、「障害の軽い方」から「手厚い介護が必要な方」まで、さらに「身体障害」「知的障害」「精神障害」と多種・多様な障害特性に対応する専門的知識・技能を蓄積しています。円滑な管理運営組織を構築するため、職員の確保と育成に努めてきました。</p>

### 2 管理運営計画の適確性

<b>【有効性】に関する取組み</b>
<b>（１） 施設の設置目的の達成に向けた取組み</b>
<p>当センターでは、全事業所が安心・安全・快適なサービスの提供のため、サービスの工夫・改善に努めます。施設の利用者の増加や利便性を高めるため、利用者の要望や家族の声の収集に努め、地域・学校等関係機関との連携強化に取り組みます。施設設置目的の広報活動では、広報誌によるもの、ホームページの活用、見学・実習生の積極的な受け入れなどの取組みを行います。</p>
<b>（２） 利用者の満足度</b>
<p>利用者には個別担当者を配置し、随時利用者や家族に書面等で意見をいただき、生活プログラムや活動内容に反映させています。又、利用者代表と月 1 回意見や活動の提案などについて話し合う機会を設け、実際の支援により具現化するように努めます。利用者の多様なニーズに応えるために外部機関（美容室や歯科）との連携や、個別外出に必要なボランティア育成を施設が中心となって行うなど、施設独自の取組みを掲げています。</p>

### 【効率性】に関する取組み

#### (1) 指定管理料及び収入

物品の購入を計画的に行うことはもとより、事業所間の共同利用や積極的な省エネで水光熱費の節約を図るなど経費削減に努めます。

#### (2) 収支計画の妥当性及び実現可能性

省エネ（電気使用量・水道使用量）は、毎月、全部署代表と確認し合い、最大電力量（デマンド）管理し、節約に努めています。経費削減並びに専門業者のノウハウを活用し、給食調理業務や清掃業務、施設設備点検等の業務に関しては、業務の再委託を行います。

### 【適正性】に関する取組み

#### (1) 管理運営体制など

施設管理体制について、センター長1人、統括主任2人を管理者とし、以下の4部門にサービス管理責任者となる主任を置き、管理運営に必要な専門知識や実務経験のある職員をリーダーとして各部門へバランス良く配置、管理します。

- |                  |                             |
|------------------|-----------------------------|
| 1 障害者支援施設・短期入所事業 | 2 生活介護事業レインボー               |
| 3 放課後等デイサービス事業   | 4 就労継続支援B型事業 ※就労移行支援事業(休止中) |

#### (2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など

利用希望者には見学・面談・聞き取りを行い、利用者の障害支援区分や障害特性等の情報のみで判断せず、医療情報・食事情報等を総合的に検討し、利用者を公平・平等に決定します。

安全対策・防災対策については各種マニュアル（不審者対応マニュアルや防災マニュアル、感染症マニュアル等）を整備、定期的に職員研修を実施し、安全対策に努めています。また、日常業務についても今後、改善をしながら、事故防止に役立てていきます。

### 提案額（千円）

令和3年度	0円
令和4年度	0円
令和5年度	0円
令和6年度	0円
令和7年度	0円